

Joint Press Release 仮訳

日本国農林水産大臣 山田正彦 と中華人民共和国農業部長 韓長賦 は、2010年8月27日、北京において会談し、世界のマグロ類資源の保存と持続的利用のため、マグロ類地域漁業管理機関 (RFMOs) における協力を強化していくとの意向を確認した。特に、以下の事項が、共通の目標を達成するための今後の具体的措置として認識された。

双方は、中西部太平洋における無秩序な大型まき網漁船の増隻抑制に協力する意向を有する。

中国側は、中西部太平洋において中国漁業会社が所有する大型まき網漁船の隻数を現状より増やさない意向を有する。

日本側は、中国漁業界が直面しているメバチの漁獲枠不足の困難性を軽減するため、中国のメバチ漁獲枠の増大に向け、RFMOs における日本漁獲枠の移譲や他の措置を通じて、中国側と協力する意向を有する。